

令和4年度

逗子市一般会計補正予算（第5号）

逗子市

議案第50号

令和4年度逗子市一般会計補正予算（第5号）

令和4年度逗子市の一般会計補正予算（第5号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ27,224千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ22,584,420千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和4年9月28日提出

逗子市長 桐ヶ谷 寛

第1表 歳入歳出予算補正
歳 入

款	項	補正前の額	補 正 額	計
		千円	千円	千円
13	分担金及び負担金	375,254	9,256	384,510
	1 負担金	375,254	9,256	384,510
19	繰入金	898,577	17,968	916,545
	2 基金繰入金	868,445	17,968	886,413
	歳 入 合 計	22,557,196	27,224	22,584,420

歳 出

款	項	補正前の額	補 正 額	計
		千円	千円	千円
4	衛生費	2,464,271	27,224	2,491,495
	1 保健衛生費	1,122,888	27,224	1,150,112
	歳 出 合 計	22,557,196	27,224	22,584,420

令和4年度

逗子市一般会計補正予算(第5号)に関する説明書

逗子市

(歳 出)

款	補正前の額	補 正 額	計
4 衛生費	千円 2,464,271	千円 27,224	千円 2,491,495
歳 出 合 計	22,557,196	27,224	22,584,420

2 歳 入

13款 分担金及び負担金

9,256千円

1項 負担金

9,256千円

目	補正前の額	補正額	計
2 衛生費負担金	千円 261,033	千円 9,256	千円 270,289
計	375,254	9,256	384,510

19款 繰入金

17,968千円

2項 基金繰入金

17,968千円

4 みんなで乗り越える新型コロナウイルス感染症対策 基金繰入金	56,885	17,968	74,853
計	868,445	17,968	886,413

節		説	明
区 分	金 額		
1 保健衛生費負担金	千円 9,256	01 一次救急医療対策事業費負担金	千円 9,256

1 みんなで乗り越える新型コロナウイルス感染症対策基金繰入金	17,968	01 みんなで乗り越える新型コロナウイルス感染症対策基金繰入金	17,968

1 3 款 分担金及び負担金 1 9 款 繰入金

3 歳 出

4 款 衛生費

27,224千円

1 項 保健衛生費

27,224千円

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
1 保健衛生総務費	千円 287,031	千円 27,224	千円 314,255	千円	千円	千円 27,224 分担金及び 負担金 9,256 繰入金 17,968	千円
計	1,122,888	27,224	1,150,112	0	0	27,224	0

節		説 明	
区 分	金 額		
13 委託料	千円 27,224	002 救急医療対策費	千円 27,224
		01 一次救急医療対策事業 委託料	27,224 27,224

議案等資料

(補正予算資料)

議案等資料 (補正予算資料)

令和 4 年 第 3 回 定例会
 議案第 50 号
 令和 4 年度 一般 会計
 補正予算 第 5 号

課かい名 国保健康課

歳入歳出予算

歳出 予算説明書 6.7 ページ

科目	款	項	目	事業 1	事業 2
	4	1	1	2	1

事業名 一次救急医療対策事業

補正額 27,224 千円

歳入(1) 予算説明書 4.5 ページ

科目	款	項	目	節	細節
	13	1	2	1	1

細節名 一次救急医療対策事業費負担金

補正額 9,256 千円

歳入(2) 予算説明書 4.5 ページ

科目	款	項	目	節	細節
	19	2	4	1	1

細節名 みんなで乗り越える新型コロナウイルス感染症対策基金繰入金

補正額 17,968 千円

補正の理由

新型コロナウイルスの感染拡大に対応するため、逗葉地域医療センターの一次救急において、一般の診療所が診療を行っていない休日夜間に本年7月から9月の期間で実施している発熱外来について、本年10月から3月は体制を一部変更して発熱外来診療を延長するとともに次の感染拡大を想定した発熱外来診療体制の確保を図るものです。

説明

(歳出)

一次救急対策事業 (発熱外来追加分) 27,224千円

(歳入)

一次救急医療対策事業費負担金 (発熱外来追加分) 9,256千円

みんなで乗り越える新型コロナウイルス感染症対策基金繰入金
 17,968千円

1 事業名 一次救急医療対策事業

2 事業概要

(1) 歳出 27,224千円

(2) 歳入 27,224千円

- ・ 分担金及び負担金（一次救急医療対策事業費負担金） 9,256千円
- ・ 基金繰入金(みんなで乗り越える新型コロナウイルス感染症対策基金)
17,968千円

(3) 補正予算の内容

新型コロナウイルスの感染拡大に対応するため、逗葉地域医療センターの一次救急において、一般の診療所が診療を行っていない休日夜間に本年7月から9月の期間で実施している発熱外来診療について、本年10月から3月は体制を一部変更して発熱外来診療を延長するとともに次の感染拡大を想定した発熱外来診療体制の確保を図るものです。

想定対象者 逗子市民及び葉山町民

期間 令和4年10月1日～令和5年3月31日

時間 毎日夜間20:00～23:00及び休日12:00～17:00

体制 通常の一次救急体制に以下のとおり追加する。

<経費の内訳> 内訳詳細は、別紙

・ 人件費 22,091,205円

【夜間(感染安定期)】 6,958,279円

(医師1(一次救急兼務)、看護師1(一次救急兼務)、事務員1、薬剤師1、案内1)

【休日昼間(感染安定期)】 3,606,020円

(医師1、看護師1、事務員1、薬剤師1(一次救急兼務)、案内1)

【夜間(感染拡大期)】 9,447,228円

(医師1、看護師1、事務員1、薬剤師1、案内2)

【休日昼間(感染拡大期)】 2,079,678円

(医師1、看護師1、事務員1、薬剤師1(一次救急兼務)、案内2)

・ 検査キット代 2,730,000円

・ 感染症廃棄物処理料 2,402,400円

発熱外来経費見積

科目	金額 (円)	備考
人件費	22,091,205	別表
諸経費	5,132,400	<ul style="list-style-type: none">・検査キット代 日数 182 人数 10 単価 1,500 計 2,730,000・感染症廃棄物処理料 日数 182 個数 2 単価 6,600 計 2,402,400
合計	27,223,605	

期間 令和4年10月1日から令和5年3月31日

感染安定期 夜間 20:00~23:00 (3H)

	人数	日数	時間	時給	危険手当	日給	金額	
医師	1	112	— ※1	— ※1	6,000	6,000	672,000	
看護師	1	112	— ※1	— ※1	6,000	6,000	672,000	
事務員	1	112	3	3000	6,000	15,000	1,680,000	
薬剤師	1	112	3	6000	6,000	24,000	2,688,000	
案内員	1	112	※3詳細は下記表を参照					
計							5,712,000	

※1：通常の一次救急の内科担当が兼務するため、医師・看護師は危険手当のみ。

※2：感染拡大期昼間・夜間は案内員2人体制。

休日昼間 12:00~17:00 (5H)

	人数	日数	時間	時給	危険手当	日給	金額	
医師	1	38	5	12,500	6,000	68,500	2,603,000	
看護師	1	38	5	5,000	6,000	31,000	1,178,000	
事務員	1	38	5	3,000	6,000	21,000	798,000	
薬剤師 ※1	1	38	— ※1	— ※1	6,000	6,000	228,000	
案内員	1 ※2	38	※3詳細は下記表を参照					
計							4,807,000	

感染拡大期 夜間 20:00~23:00

	人数	日数	時間	時給	危険手当	日給	金額	
医師	1	70	3	15,667	6,000	53,000	3,710,000	
看護師	1	70	3	5,000	6,000	21,000	1,470,000	
事務員	1	70	3	3,000	6,000	15,000	1,050,000	
薬剤師	1	70	3	6,000	6,000	24,000	1,680,000	
案内員	2 ※2	70	※3詳細は下記表を参照					
計							7,910,000	

※3	期間	単価 (1時間あたり)	時間	人数	小計(1日)		日数	小計(期間内)	合計(税抜き)	(税込み)
案内員	夜間	19:30~22:00	2,281円	2.5	1	5,703	9,982	106	3,329,277	3,662,205
		22:00~23:30	2,853円	1.5	1	4,280				
	夜間 (感染拡大期)	19:30~22:00	2,281円	2.5	2	11,405	19,964	70		
		22:00~23:30	2,853円	1.5	2	8,559				
	夜間 (年末年始)	19:30~22:00	2,853円	2.5	1	7,133	12,482	6		
		22:00~23:30	3,566円	1.5	1	5,349				
	休日昼間	9:30~17:30	1,902円	8	1	15,216		19		
休日昼間 (感染拡大期)	9:30~17:30	1,902円	8	2	30,432		13			
年末年始 昼間	9:30~17:30	2,377円	8.0	1	19,016		6			

合計 22,091,205

実施体制（人員）比較表

	感染安定期（夜間）	感染拡大期（夜間）	休日昼間（感染拡大期を含む）
休日夜間診療 （一次救急医療）	外科医師 1名 内科医師 1名 看護師 2名 薬剤師 ー 事務員 1名	外科医師 1名 内科医師 1名 看護師 2名 薬剤師 ー 事務員 1名	外科医師 1名 内科医師 1名 看護師 2名 薬剤師 1名 事務員 1名
前回（7月～9月） の発熱外来診療体制 ※1	医師 1名 看護師 1～2名 事務員 1～2名 薬剤師 1名 交通誘導員 2名		医師 1名 看護師 2名 事務員 2名 薬剤師 1名 交通誘導員 3名
今回（10月～3月） の発熱外来診療体制	※2 医師 ー（一次救急担当が兼務） 看護師 ー（一次救急担当が兼務） 事務員 1名 薬剤師 1名 案内員 1名	※3 医師 1名 看護師 1名 事務員 1名 薬剤師 1名 案内員 2名	※4 医師 1名 看護師 1名 事務員 1名 薬剤師 ー（一次救急担当が兼務） 案内員 1名（2名）

※1 前回の診療体制については、期間内を通して拡大期とし、通常の一次救急医療体制に加えて上記人員を増員。

※2 今回の感染安定期（夜間）の発熱外来診療医師、看護師については一次救急医療内科担当が業務し、危険手当のみ加算。その他の人員については増員。

※3 今回の感染拡大期（夜間）の人員については、通常の一次救急医療体制に加えて上記人員を増員。

※4 今回の休日昼間（感染拡大期を含む）の薬剤師については一次救急医療薬剤師が兼務し、危険手当のみ加算。その他の人員については増員。
拡大期については、案内員2人体制とする。

2022年9月20日

発熱外来受診者に係る連絡等業務全体見積書

逗子市逗子5-4-33逗子会館2F
株式会社パブリックサービス
代表取締役 稲垣 正



顧客名	逗葉地域医療センター 様
-----	--------------

業務名称	業務全体業務(2022年10月1日～2023年3月31日)						金額(円)	備考
	項目							
	人数	経費込み時間単価(税抜き)	一日業務時間	業務日数				
夜間業務(20時～22時)業務費	1	2,281	2	176		802,912		
深夜業務(22時～23時)業務費	1	2,853	1	176		502,128		
年末年始夜間業務(20時～22時)業務費	1	2,853	2	6		34,236		
年末年始深夜業務(22時～23時)業務費	1	3,566	1	6		21,396		
昼間勤務業務(年末年始除く)業務費(日祝日10時～17時(休憩1時間))	1	1,902	6	32		365,184		
昼間勤務業務(年末年始)業務費(日祝日10時～17時(休憩1時間))	1	2,377	6	6		85,572		
業務費合計(税別)						1,811,428		
消費税前見積金額						1,811,428		
消費税10%						181,143		
お見積金額(消費税込み)						1,992,571		

注)「その他業務諸費用」とは、作業服等被服費、安全用品等費、安全教育費、車両・機械等維持管理費、消耗品費、通信費、現業部門管理コスト等の、直接原価以外の原価。

注)「一般管理費」とは、本社要員賃金給与・法定福利費・福利厚生費、社屋賃借料、事務用品費、通信費、修繕費、税理士等支払報酬、減価償却費、水道光熱費、交通費、損害・賠償保険料等の、原価以外に会社経営のために必要なコスト。